

ニュージーランド派遣を通して

湧別高校 2年 橋本 理加

私はニュージーランド派遣で積極的に話しかけに行く、英語でコミュニケーションをとることの楽しさ、日本とニュージーランドの文化の違いを学び体験し知識をつけることを目標にして約1週間を過ごしました。

実際にニュージーランドに行くとみんなコミュニケーション能力が高く積極性があり日本人とは全く違うなと感じました。ですが自分なりに話しかけに行くことが出来たと思います。マオリの文化を学ぶ日があったり、ドイツアールで色々な場所に行きました。そこで文化やニュージーランドでしか出来ない体験ができました。ホストファミリーとお菓子作りをしたり、ご飯作りの手伝いをしたり、ビーチに行って遊んだりしてたくさんの思い出を作ることが出来ました。これらのことから概ね目標は達成できたと思います。英語が分からないなりにコミュニケーションがとれるよう、質問したり分からなかったら翻訳に頼るなどできるだけ多く会話ができるよう努力しました。

ニュージーランドと日本との違う生活様式として、日本人は睡眠時間が少ないですが、私のホストファミリーは21時頃から就寝準備を始め22時には完全に寝ていました。そして朝は7時頃に起きていました。夜ご飯の時間も6時から6時半には食べ始めていました。学校にはモーニングティータイムという休み時間がありお菓子を食べる時間がありました。下校後夕食後に間食をとるなど日本とは全く異なることもありました。ニュージーランドの家は敷地がとても広く、1階建ての平屋が多かったような気がします。

ダーフィールドハイスクールでは、自由な生徒が多く授業中堂々と寝る生徒や机に足を乗っける生徒、先生に注意されてもずっと話し続ける生徒など本当に自由すぎてとても驚きました。そして生徒のほとんどがピアスを開けていて少し怖い印象を持ちましたが生徒のみんなは優しい人が多かったです。また、ニュージーランドでは私のホストファミリーのように家庭学習をしてる人が多いみたいです。

私がニュージーランド派遣で成長したことはリスニング能力が向上したことです。ニュージーランド人は思ったよりも話すスピードが早かったので、とても頭を使いました。そのおかげで最初は聞き取れなかったものが帰る頃には割と聞き取れました。話すことに関しては質問に受け答えができるくらいになりました。このニュージーランド派遣はとてもいい経験になり勉強になりました。ニュージーランドで有名な食べ物を食べたり、キャッスルヒル、スカイタワーに行ったり、農場で羊の毛を刈らせてもらったり、キウイを見たりと貴重な体験が出来ました。

ニュージーランド派遣に行かせてくれた両親、派遣の補助金を出してくださった湧別町、事前研修で英会話を教えてくれたみきさんとオリバー先生、引率者3名の方、ダーフィールドハイスクールの先生と生徒、ホストファミリーには感謝しかありません。ありがとうございました。